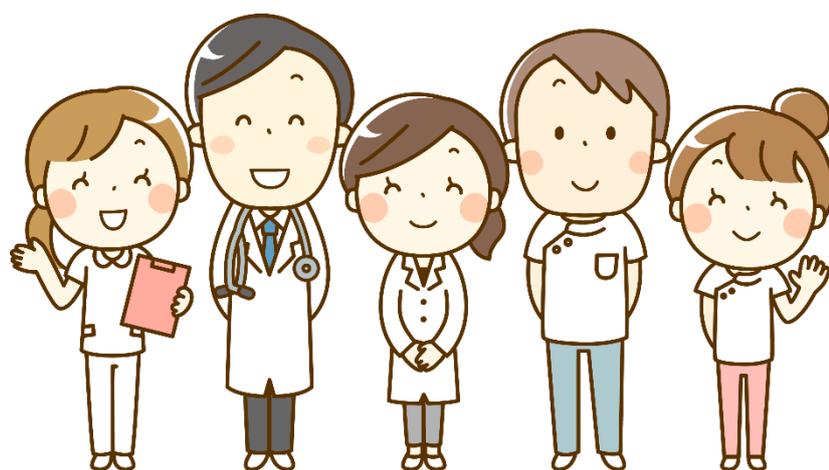


『よりよく生きるための人生会議』

研修会運営マニュアル



目次

- 目次・・・1
- はじめに・・・2
 - 人生会議とは
 - よりよく生きるための人生会議とは
- 本研修会の目的・・・3
- 研修会の準備・・・3
 - 運営の中心となるスタッフの決定
 - 研修会概要の作成
 - 研修参加者の決定
 - 当日の研修内容の決定
 - 研修会の案内の作成
 - 参加者の募集開始
 - 参加者の募集締め切りと名簿の作成・グループ分け
 - 当日運営スタッフの役割の決定
 - 研修会で使用するスライドの作成
 - 研修で用いる物品の準備
 - 当日スタッフの分担表の作成
 - 当日仕様パソコンへの資料保存とファイルが開けるか、スライド投影可能かの確認
 - 当日運営スタッフ分担表に則して実施
- 研修会の費用・・・5
- 「よりよく生きるための人生会議」研修会進め方一例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

はじめに

・ 人生会議とは

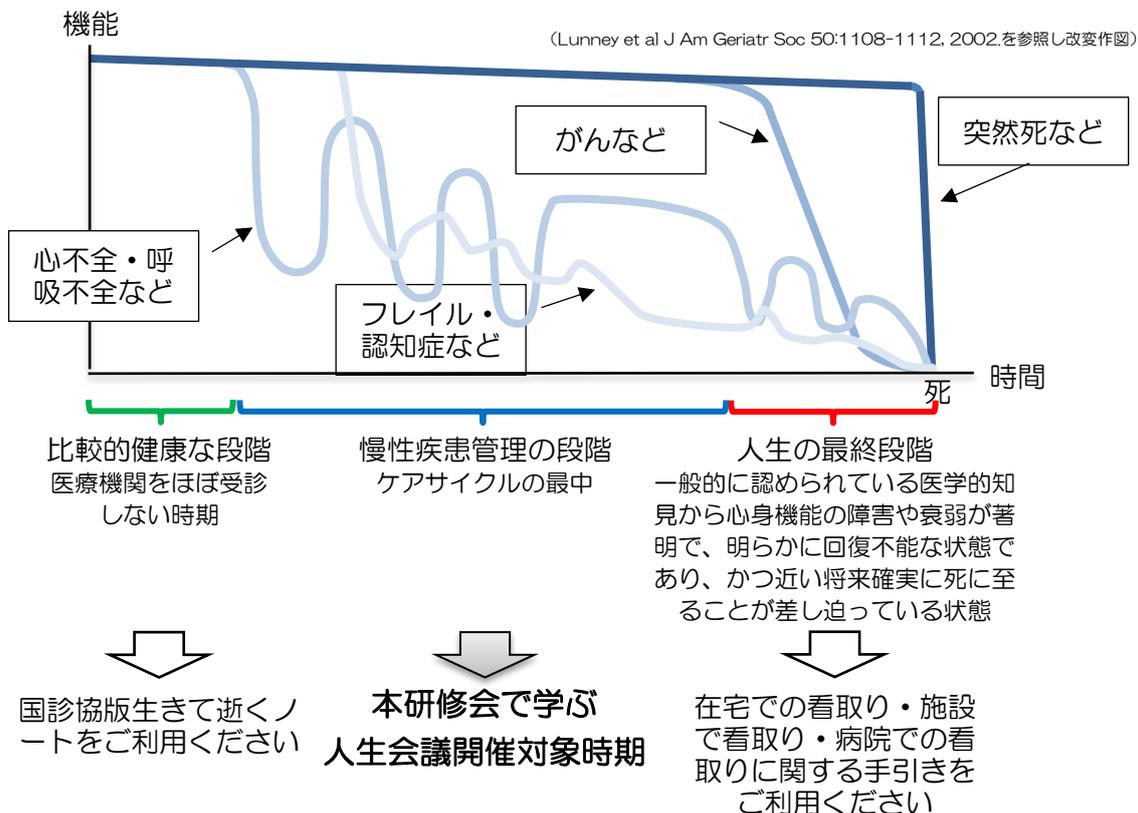
人生会議とはアドバンスケア・ケア・プランニング（ACP）の愛称で、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取り組みのことです。

・ よりよく生きるための人生会議とは

人生会議が話題となる時、ともすると人生の最終段階という言葉が独り歩きしてしまうことがあります、本来人生会議は健康状態が安定している人から人生の最終段階にある人まですべての人が対象となります。したがって「どう生きどう逝きたいのか」を考える、つまり「どう生きたい」＝「人生をよりよく生きる」という側面と、「どう逝きたい」＝「人生をよりよく終える」という側面の両面があります。

人生のプロセスは必ずしも下図のように段階がきれいに分かれるわけではありませんが、それぞれの段階で人生について考え、話し合う機会を持つことができればと思います。国診協ではすでに人生会議に関連したいくつかの教材や手引書を準備しています（国診協ホームページ <https://www.kokushinkyō.or.jp> のトップページからこれらの教材や資料にアクセスできます）。

こうした背景からこの「よりよく生きるための人生会議」の手引きは、慢性疾患管理期つまり何らかの病気などをもっており「健康である」とは言えないまでも「まあまあ健康である」状態で、時に急性期ケアや回復期ケアを受けながらも地域の中で生活を送っている状態の時期における「人生会議」を想定したものです。



本研修会の目的

先に記載した「よりよく生きるための人生会議」が実践できる人材の育成が目的です。

研修会の準備

• 運営の中心となるスタッフの決定

あなたの施設で今回の研修会の運営にかかわるスタッフを決めましょう。地域によっては既に行われている多職種研修会を運営する団体(任意団体や行政あるいは地域包括支援センター)とのコラボレーションで行うことも想定されます。こうして形成されたチームで研修会の企画・運営を担うこととなります。

• 研修会概要の作成

企画・運営チームで研修会の概要(目的、開催日や時間帯、開催場所、大まかな内容、大まかな参加人数など)を検討・作成しましょう。

開催場所は皆さんの施設の会議室や行政施設の会議室、その他地域のホールなどが想定されますが、想定される参加人数やアクセスなどを踏まえ決定しましょう。その際のチェックポイントは、

- グループでのロールプレイや話し合いが行われるので階段形式(講義形式)の会場ではなく、平面の会場が望ましい。
- 名が机を2つ合わせて4~6人で1グループとし、それを参加人数分作ることができる広さが必要。
- マイクやプロジェクターなどの資器材の準備が可能か確認、ない場合の確保も忘れずに。
- 受付場所や必要に応じて売り合わせ場所も検討。
- 駐車場の状況やトイレや自販機の位置の確認。

といった点となります。

• 研修参加者の決定

多職種で学び関わることを重視していますので、地域の保健医療福祉に関係する施設や職種に幅広く参加の呼びかけをすることが望ましいと思われます。地域に少しずつステップを踏んで広めていくことを考え、限定した職能団体に参加を呼びかけるといった方法もあります。

• 当日の研修内容の決定

本マニュアルで提示している標準的な研修会は

アイスブレイク

レクチャー①(よりよく生きるための人生会議に関して)

ロールプレイ①(まずはやってみよう)+振り返り

レクチャー②(よりよく生きるための人生会議の手順に関して)

ロールプレイ②(手順に準じてやってみよう)+振り返り

まとめ

となっています。これに準じて計画してもよいですし、地域の実情に応じて人生会議(ACP)の概念的講義や、もしばなゲーム、人生会議(ACP)に関するグループワークなどを組み入れて研修内容を組み立てることももちろん可能です。

• 研修会の案内の作成

研修会の日時、場所、内容などを盛り込んだ研修会案内(チラシ)を作成します。研修会への参加の動機付けがたまるようなチラシになるよう工夫しましょう。

• 参加者の募集開始

研修会の案内の配布などにより、研修会開催の周知と研修会参加者の募集を行きましょう。参加対象となる地域の施設・事業所に案内を送付し、参加を依頼しましょう。場合によっては直接訪問によって案内をしたり、口コミを使ったりといった方法も考えられます。募集に際しては、のちのグループ分けに使えるよう施設や職種の把握ができるとよいと思われれます。

• 参加者の募集締め切りと名簿の作成・グループ分け

募集を締め切っても参加者が予定数に達しない場合は更に周知と参加依頼をしましょう。

募集締め切り後、参加者の名簿を事前に作成します。名簿には出欠記載欄や当日のグループ番号、研修会費を徴収するのであればその要否や受け取り記載欄などを入れ込むとよいと思われれます。

グループ分けは同一施設や同一職種が一つのグループに偏ることは避けるように配慮が必要です。

• 当日運営スタッフの役割の決定

当日の内容に準じて運営スタッフの必要な役割と必要な人数の洗い出しを行きましょう。

表舞台では

全体コーディネーター、レクチャー担当、ロールプレイ担当、必要に応じてグループ毎のファシリテータなど(これらの兼務もあり得る)を

裏方では

会場設営・原状復帰対応、受付、機材対応、質疑応答のマイク対応、タイムキーパーなどを念頭に置いておくことが必要です。

• 研修会で使用するスライドの作成

研修会で必要なスライドを作成しておきます。標準スライドは配布しますので各地域の状況や運営の仕方に応じて改編していただいて結構です。

• 研修で用いる物品の準備

研修で必要となる物品は、以下のようなものが想定されます。

- スクリーン、プロジェクター、スライド用パソコン
- ポインタ

- (使用するのであれば)模造紙、カラーマジックペン、付箋
- マイク
- デジタルカメラ、ビデオカメラ、レコーダー(記録用)
- グループ名の名立て
- アイスブレイクでの使用備品
- ロールプレイで使用する資料(本人に関する共通の情報シート(グループ人数分)、配役に準じた配役用シート、会議記録用紙、必要ならばロールプレイ用の名札などをまとめて大きめの封筒などにいれておく)
- プレテスト及びポストテスト用紙、プレアンケート及びポストアンケート用紙

- 当日スタッフの分担表の作成

当日のスタッフの動きをわかりやすくするために、また、事前に各スタッフの役割が重なりがないか、負担の偏りがないかを確認するために、時系列で各スタッフの業務などを整理した分担表を作成するとよいと思われます。

- 当日仕様パソコンへの資料保存とファイルが開けるか、スライド投影可能かの確認

動作確認を必ず行いましょう

- 当日運営スタッフ分担表に則して実施

当日運営スタッフ分担表に則して実施します。欠席参加者を確認してグループ間の調整(人数や職種の偏りなどを確認)を行いましょう。

準備ではありませんが、研修会終了後の原状復帰や運営スタッフによる振り返りも忘れないようにしましょう。

研修会の費用

謝金(必要に応じて)、備品費(模造紙、付箋、文具など)、印刷費、通信費(封筒・切手など必要に応じて)など。

「よりよく生きるための人生会議」研修会進め方一例

必要に応じ適宜変更の上ご活用ください

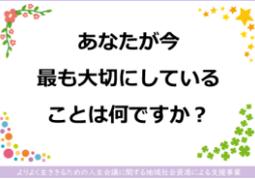
1. 研修会開始前

実施内容	運営側発言例	備考など
開場前の準備		テーブルおよび椅子の設置 受付の設置 必要あればテーブルの上に模造紙、付箋、マジック、アイスブレイク用備品などを準備 各テーブルの上あるいは会場内の決められた場所にお茶お菓子の準備
開場 グループ毎に着席	「お集りの方は、参加者事前アンケート(あるいはプレテスト)を記入してください。事後アンケート(あるいはポストテスト)は記入しないでください。なおホチキスは外さないようにしてください。」 「アンケートを書き終えたら、グループの方同士で雑談などをしていてください。」	研修参加者は三々五々集合するので、事前にアンケート(テスト)を渡しておく グループは後ほど行うロールプレイメンバーで形成しておくことが望ましい
リラックスした雰囲気づくり	「上着は脱いでいただいても結構です。」 「雑談、世間話をさせていただいて大丈夫です。」 「名札はお互い見やすいように少し紐を結んでおきましょう。」	緊張をほぐすような声掛けをする

2. 研修会開始～アイスブレイク

実施内容	運営側発言例	備考など
研修会開始 オープニング	「今日は皆様ご参加ありがとうございます。これからよりよく生きるための人生会議に関する研修会を始めます。」 「本日の全体司会を務めさせていただく〇〇です。よろしくお願いいたします。」	
開会の挨拶	「研修会の開会にあたりまして△△(所属組織・部署・役職)の〇〇(名前)から開会の挨拶をさせていただきます。」	

(開会の挨拶)		
研修本体開始	「ありがとうございました。それでは、研修に入りたいと思います。」 (全体司会とここからの進行が異なる場合)「ここからの進行は〇〇に変わらせていただきます。」	全体司会とここからの進行が同じ人でも違う人でも可
担当者自己紹介	「ここからの進行をさせていただきます〇〇です。」 「私の職場は□□で、職種は◇◇です。…」	自己紹介の内容は適切なものを
研修会の趣旨、目標の説明	「今日はアドバンス・ケア・プランニング略してACP、日本語の愛称は人生会議に関する研修会です」 「人生会議とは…もしものための話し合いです」 「今日の研修会では、こうした人生会議を、いつ、だれが、どのようにやっていけばよいかを理解していただくことが目標です。」	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">スライド 2~3</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">人生会議とは</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">人生会議とはアドバンス・ケア・プランニング (ACP) の愛称で、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、本人や家族、医療者たちと前もって繰り返し話し合う取り組みのこと、つまり「もしものための話し合い」です。</p>  </div>
本日の流れの説明	「本日はスライドに示すような流れで行います。」 (スライドの内容を簡単に説明) 「えっ、ロールプレイと思われた方もいらっしゃるかもしれませんが、どなたかが前に出てきて行うのではなく、全てのグループが一斉に行いますので恥ずかしいことはありません。」 「少し長丁場ですが、ぜひ最後までご参加ください。」	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">スライド 4</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">本日の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> アイスブレイク レクチャー① ロールプレイ① レクチャー② ロールプレイ② まとめ </div>
グループ内で自己紹介+アイスブレイク	「それではグループの中で自己紹介を行いたと思います。」 「一番グループの中で若い人はどなたでしょうか？年齢は聞かなくて結構ですよ。自薦あるいは多選いずれでも結構ですから、一番若い人から自己紹介を始めたいと思います。」 「ではその一番若い方から、名前、所属、職種、それから、人生の最後に食べたいものを順番に言ってください。それではよろしくお願いします。」	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">スライド 5~8</p> <p>自己紹介、アイスブレイクは必ず行うこと</p> <p>左例は「人生の最後に食べたいものは何？」ということを紹介に付け加えることで簡単なアイスブレイクとしている</p> <p>時間が十分ない場合はこういった方法が一つ</p> <p>更に自己紹介だけ一回りして「グループの中で話し合ってみましょう」として、話し合いテーマとして「人生の最後に食べたいものは何？」とする方法もあ</p> </div>

	<p>アイスブレイク</p> <p>人生の最後に 食べたいものは 何ですか？</p> 	<p>アイスブレイク</p> <p>あなたが今 最も大切にしている ことは何ですか？</p> 	<p>り。</p> <p>その他のテーマとしては 「自分のお葬式は派手に？地味に？」 「遺骨は埋葬？散骨？分骨？その他？」 「あなたが今最も大切にしていることは何？」 など</p>
(自己紹介と簡単なアイスブレイク)			
次のセッションへのつなぎ	<p>「それぞれの方はどんな意見だったでしょうか？ 全く一緒ということはありませんよね。人生会議 においても患者さんや利用者の方の多様な価値観 を認めることがとても大事なことです。」</p>		

3. レクチャー①：人生会議の概要説明

実施内容	運営側発言例	備考など
レクチャー① 開始前	<p>(全体司会)「それではレクチャー①人生会議の概要説明に入りたいと思います」</p> <p>(全体司会とここからの進行が異なる場合 あるいは 自己紹介+アイスブレイクとここからの進行が異なる場合)「ここからの進行は〇〇に変わらせていただきます。」</p> <p>(自己紹介+アイスブレイクと担当者が変わらない場合)「引き続き〇〇が人生会議について説明したいと思います。」</p>	<p>スライド 9～</p> <p>レクチャー①</p> <p>人生会議の概要</p> 
担当者自己紹介	<p>(担当者が変わらない場合は不要)「ここからの進行をさせていただきます〇〇です。」</p> <p>「私の職場は□□で、職種は◇◇です。…」</p>	自己紹介の内容は適切なものを
レクチャー①	<p>「それでは人生会議について、簡単に説明させていただきます。」</p> <p>(以下教材スライドに準じて説明)</p>	スライドは説明の仕方に応じて 加除あるいは順番の変更可

4. ロールプレイ①：とにかく人生会議

実施内容	運営側発言例	備考など
ロールプレイ ①開始前	<p>(全体司会)「それではロールプレイに入りたいと思います」</p> <p>(全体司会とここからの進行が異なる場合 あるいは、レクチャー①とここからの進行が異なる場</p>	

	<p>合)「ここからの進行は〇〇に変わらせていただきます。」</p> <p>(レクチャー①と担当者が変わらない場合)「引き続き〇〇がロールプレイを進めていきたいと思えます。」</p>	<p style="text-align: center;">ロールプレイ①</p> <p style="text-align: center;">まずはやってみよう 人生会議</p> 
<p>担当者自己紹介</p>	<p>(担当者が変わらない場合は不要)「ここからの進行をさせていただきます〇〇です。」</p> <p>「私の職場は□□で、職種は◇◇です。…」</p>	<p>自己紹介の内容は適切なものを</p>
<p>ロールプレイ①: 配役の決定</p>	<p>「それではなにはともあれ人生会議をやっちゃいましょう。シナリオ袋を配布してください。」</p> <p>「ロールプレイのシナリオ袋の中には、会議参加者(配役)シート1枚、本人に関する共通の情報シートグループ人数分、配役に準じた配役用シート、会議記録用紙が入っています。」</p> <p>「まずは会議参加者(配役)シートを出してください。赤色が本日の会議の必須参加者です。まず必須参加者を各グループで決めてください。なお、医療介護スタッフは赤の必須を選択していただいてもいいですし、今日の研修会参加者の方の職種をそのままお使いいただいても結構です。」</p> <p>「必須以上に人数がいる場合は、適宜他のスタッフを追加していただいて結構です。」</p>	<p>ロールプレイスライド</p> <p>シナリオ袋をあらかじめテーブルの上に置いておいたり、レクチャー①終了時に配布してみよいが、大体関係ないものが置いてあったり、配られるとすぐに見たくなって話を聞いていないことが多いので、ロールプレイ開始時に配布するのが一法</p> <p>シナリオはA~Cを準備</p> <ul style="list-style-type: none"> Aは医師あり Bは医師なし Cはキーパーソンの息子なし <p>参加グループ全てを同じシナリオで行ってもよいし、グループごとにA、B、ないしCを割り当ててもよい</p>
(各グループで配役決定)		
<p>ロールプレイ①: シナリオの読み込み</p>	<p>「配役が決まりましたら、グループメンバー全員に本人に関する情報シートを配布してください。」</p> <p>「加えて、自分の配役シートも配布していただき、先の本人に関する情報シートとともに読み込んでください。」</p> <p>「本人役、ご家族役以外の人には記録用紙も配布してください。」</p> <p>「配役された職種がもしよくわからなくても、今ある知識で演じてください。アドリブも歓迎します。」</p> <p>「自分の配役のキャラクター設定はほかの人に</p>	<p style="text-align: center;">シナリオA</p> <p style="text-align: center;">会議参加者(配役) : 赤は必須</p> <p><small>本人、次男(キーパーソン)、次男の妻、医師、外来看護師、その他スタッフの配役に分かれて、人生会議を始めましょう。人数に応じて他のスタッフを適宜追加してかまいません。</small></p> <p>本人に関する情報シート: グループメンバー全員用</p> <p>配役シート: 該当する役の人用</p> <p>なおシナリオCのみ欠席の息子のシナリオがあり、のちの振り返</p>

	は見せないようにしてください。」	りのときに参考資料として利用 配役は、家族複数人、各職種スタッフ複数人となるようにしたほうが進行しやすい
(各自で配役に応じたシナリオの読み込み)		
ロールプレイ ①：開始	「それではロールプレイを始めたいと思います。」 「配役は大丈夫ですか？」 「人生会議において司会を行う配役の方も決めておくとよいです。大丈夫ですか？」 「本人役、ご家族役の方は隣同士の席に移動していただいて、立ってもらってください。どうぞおかけくださいから始めます。」 「では 15 分 1 本勝負でお願いします。」	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">ロールプレイスライド</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">シナリオA</p> <p>シナリオ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本人に関する共通の情報 <ul style="list-style-type: none"> - 名前：〇〇国男 (〇〇くにお) - 78歳 男性 - 心不全、高血圧 - 独居 - ADL自立、介護保険未申請 - 今回は心不全退院後初めての外来受診の際、医師から今後の生活について一緒に考えましょうとの提案があり、後日参加者が一堂に会した。 <p style="font-size: small; text-align: center; margin-top: 5px;">よりよく生きるための人生会議に関する地域社会資源による支援事業</p> </div>
(ロールプレイ)		
ロールプレイ ①：終了	「あと 5 分ぐらいで終了です。」 「あと 1 分ぐらいで終了です。」 「時間です。ありがとうございました。お互いの熱演に拍手をお願いします。」	タイムキーピングしておくこと
ロールプレイ ①：記録	「それでは今から 5 分程度で本人役、ご家族役以外の人で記録用紙の整理を行ってください。」	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">スライド 46</p> <p>白紙の記録用紙が必要となるかもしれないので記録用紙はシナリオ袋に多めに入れておく</p> </div>
(ロールプレイの人生会議記録)		
ロールプレイ ①：振り返り	「それでは記録ができたところで、今のロールプレイを振り返ってみて、人生会議を実際行う上で大事に思ったことや、やっていて困ったことを中心にグループ内で議論してみましよう。」 「各グループ自己紹介を一番最初にした人、一番若い人ですね、その人が司会をお願いします。」 「後ほどいくつかのグループに振り返りでの話し合ったことを発表していただきますので、発表者は、司会者の右手側の人としましょう。」 「それでは、10 分程度で振り返りをお願いします。」	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">スライド 47</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">ロールプレイ①</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">今行った人生会議を振り返ってみましよう</p> <p>やっていて大事だなあと思ったことは何でしょうか？ やっていて困ったことは何でしょうか？</p>  <p style="font-size: small; text-align: center; margin-top: 5px;">よりよく生きるための人生会議に関する地域社会資源による支援事業</p> </div>
(振り返り)		
ロールプレイ ①：振り返り終	「あと 3 分ぐらいで終了です。」 「あと 1 分ぐらいで終了です。」	タイムキーピングしておくこと

了	「時間です。ありがとうございました。お互いの活発な意見交換に拍手をお願いします。」	
ロールプレイ ①：振り返りご発表	「それではいくつかのグループに振り返りでどんな議論があったのか発表していただくと思います。」 「このグループの発表者の方がいますか」 （発表） 「ありがとうございました。（拍手）」 「グループ内で追加したいご意見はありますか？」 「それでは次のグループにお願いしましょう」 （繰り返し）	スライド 48 グループが多い場合はいくつかのグループを選択して複数シナリオを用いた場合はそれぞれのシナリオで発表してもらおうとよい この場合、シナリオをごくごく簡単に説明してもらってから発表していただくこと
ロールプレイ ①：説明	「今実際人生会議のロールプレイを行ってみて、以下の様な項目は皆さんのグループではどうだったでしょうか？個人個人頭の中で振り返ってみてください。」 「本人が思いを表出し、それを共有できたか？」 （沈黙、ゆっくり5秒程度） 「家族の合意が得られたか？本人の思いとの相違が抽出できたか？」 （沈黙、ゆっくり5秒程度） 「チーム内で情報が共有できたか？各専門職が担う役割を認識できたか？」 （沈黙、ゆっくり5秒程度） 「具体的な方針が決まったか？それは本人の意思を汲んだものか？決まらなかったとすれば課題、問題点が抽出されたか？」 （沈黙、ゆっくり5秒程度） 「次回開催時期が決まったか？それまで情報を共有、引き継いでいく具体策がイメージできたか？」 （沈黙、ゆっくり5秒程度） 「いかがだったでしょうか？」	スライド 49～50 <div style="background-color: #8B4513; color: white; padding: 2px; text-align: center;"> ロールプレイ・チェックリスト① </div> <ul style="list-style-type: none"> ・本人が思いを表出し、それを共有できたか ・家族の合意が得られたか。本人の思いとの相違が抽出できたか ・チーム内で情報が共有できたか。各専門職が担う役割を認識できたか <div style="background-color: #E0E0E0; padding: 2px; text-align: center; font-size: small;"> よりよく生きるための人生会議に関する地域社会資源による支援事業 </div> 項目ごとの間に沈黙時間を置いてここで振り返ってもらう <div style="background-color: #8B4513; color: white; padding: 2px; text-align: center;"> ロールプレイ・チェックリスト② </div> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な方針が決まったか。それは本人の意思を汲んだものか。決まらなかったとすれば課題、問題点が抽出されたか。 ・次回開催時期が決まったか。それまで情報を共有、引き継いでいく具体策がイメージできたか。 <div style="background-color: #E0E0E0; padding: 2px; text-align: center; font-size: small;"> よりよく生きるための人生会議に関する地域社会資源による支援事業 </div>

5. レクチャー②：よりよく生きるための人生会議のステップの説明

実施内容	運営側発言例	備考など
レクチャー② 開始前	(全体司会)「それではレクチャー②人生会議のプロセス・ステップの説明に入りたいと思います」 (全体司会とここからの進行が異なる場合 あるいは ロールプレイ①とここからの進行が異なる場合)「ここからの進行は〇〇に変わらせていただきます。」 (ロールプレイ①と担当者が変わらない場合)「引き続き〇〇が人生会議について説明したいと思います。」	スライド 51 
担当者自己紹介	(担当者が変わらない場合は不要)「ここからの進行をさせていただきます〇〇です。」 「私の職場は□□で、職種は◇◇です。…」	再登場であれば「再度」を付け加え 自己紹介の内容は適切なものを再登場であれば不要
レクチャー②	「先ほどのロールプレイでどのように話し合っていけばよいのか戸惑われた方もおられると思います。そこでこれから人生会議のステップについて、簡単に説明させていただきます。」 「その前に皆さんにマニュアルを配布したいと思います。マニュアルがお手元にわたったら、マニュアル 6 ページをお開きください。そこから参照されながらお聞きください。」 (以下教材スライドに準じて説明)	よりよく生きるための人生会議 マニュアル配布の配布し、マニュアルに沿って解説する スライド 52~80 スライドは説明の仕方に応じて加除あるいは順番の変更可 スライドには具体的な会話があるので、説明者と誰かとのやり取りを取り入れると説明が冗長になりにくい
レクチャー②： 終了	「大体のステップはご理解いただけただけでしょうか？」 「少し説明が多かったので、今から 2-3 分時間をとってお手元のマニュアルにある手順に再度目を通す時間を取りたいと思います。」	目を通す時間をとることで、参加者個人個人での理解を深めてもらう

6. ロールプレイ②：ステップに沿った人生会議

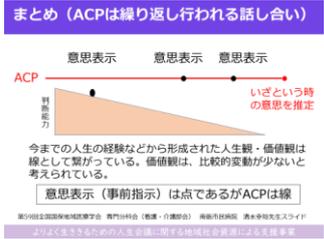
実施内容	運営側発言例	備考など
ロールプレイ ②開始前	(全体司会)「それでは 2 回目のロールプレイに入りたいと思います」 (全体司会とここからの進行が異なる場合 ある	

	<p>いは レクチャー②とここからの進行が異なる場合)「ここからの進行は〇〇に変わらせていただきます。」</p> <p>(レクチャー②と担当者が変わらない場合)「引き続き〇〇がロールプレイを進めていきたいと思えます。」</p>	<p>ロールプレイ②</p> <p>ステップに沿って 人生会議やってみよう</p> 
担当者自己紹介	<p>(担当者が変わらない場合は不要)「ここからの進行をさせていただきます〇〇です。」</p> <p>「私の職場は□□で、職種は◇◇です。…」</p>	<p>再登場であれば「再度」を付け加え</p> <p>自己紹介の内容は適切なものを再登場であれば不要</p>
ロールプレイ ②:配役の再確認	<p>「それでは今回は先ほどのステップに沿って人生会議をやってみましょう。先ほどのシナリオを再度確認してください。」</p> <p>「ここで新しい会議記録用紙を配布します。先ほどの記録用紙に各ステップが記録用紙左に書き加えられています。こんなところを参考に、またそれぞれのステップで得られた情報を記録するようにお使いください。」</p> <p>「では、再度、先ほどと同じシナリオを使って3か月後に行われた2回目の人生会議を行ってみましょう。配役は同じです」</p>	<p>スライド 82</p> <p>3か月後とした際、前回の内容をうまく踏襲できない場合もあり得るので、</p> <p>「ではもう一度、前回のロールプレイはないものとして、人生会議を行ってみましょう」という設定もよい</p>
ロールプレイ ②:開始	<p>「それではロールプレイを始めたいと思えます。」</p> <p>「本人役、ご家族役の方は隣同士の席に移動していただいて、立ってもらってください。どうぞおかけくださいから始めます。」</p> <p>「では15分1本勝負でお願いします。」</p>	
(ロールプレイ)		
ロールプレイ ②:終了	<p>「あと5分ぐらいで終了です。」</p> <p>「あと1分ぐらいで終了です。」</p> <p>「時間です。ありがとうございました。お互いの熱演に拍手をお願いします。」</p>	<p>タイムキーピングしておくこと</p>
ロールプレイ ②:記録	<p>「では今から5分程度で本人役、ご家族役以外の人で記録用紙の整理を行ってください。あとで配布した形式の記録用紙をお願いします。」</p> <p>「記録用紙は多めに配布しましたので新しいも</p>	<p>白紙の記録用紙が必要となるかもしれないので記録用紙は多めに配布しておく</p>

	のにまとめていただいても結構ですよ。」	
(ロールプレイの人生会議記録)		
ロールプレイ ②: 振り返り	<p>「それでは記録ができたところで、前と同じようにロールプレイを振り返ってみて、人生会議を実際行う上で大事に思ったことや、やっていて困ったことを中心にグループ内で議論してみましよう。」</p> <p>「司会は、お分かりですね。一番若い人です。よろしくをお願いします。」</p> <p>「最後にいくつかのグループに振り返りでの話し合ったことを発表していただきますので、今度の発表者は、司会者の左手側の人としましょう。」</p> <p>「それでは、10分程度で振り返りをお願いします。」</p>	<p>スライド 83・84</p> <p style="text-align: center;">ロールプレイ</p> <p>では記録用紙にまとめてみましょう。2回目の人生会議ロールプレイはいかがでしたか。1回目と比べてさらに深い話となったでしょうか？</p>  <p style="font-size: small;">よりよく生きるための人生会議「話す領域社会資源」による支援事業</p>
(振り返り)		
ロールプレイ ②: 振り返り終了	<p>「あと3分ぐらいで終了です。」</p> <p>「あと1分ぐらいで終了です。」</p> <p>「時間です。ありがとうございました。お互いの活発な意見交換に拍手をお願いします。」</p>	タイムキーピングしておくこと
ロールプレイ ②: 振り返りご発表	<p>「それではいくつかのグループに振り返りでどんな議論があったのか発表していただくと思います。」</p> <p>「このグループの発表者の方いかがですか」 (発表)</p> <p>「ありがとうございました。(拍手)」</p> <p>「グループ内で追加したいご意見はありますか？」</p> <p>「それでは次のグループにお願いします」 (繰り返し)</p> <p>「どうも皆さんありがとうございました。」</p>	<p>スライド 85</p> <p>グループが多い場合はいくつかのグループを選択して複数シナリオを用いた場合はそれぞれのシナリオで発表してもらおうとよい この場合、シナリオをごくごく簡単に説明してもらってから発表していただくこと</p>

7. まとめ

実施内容	運営側発言例	備考など
まとめ開始前	<p>(全体司会)「それでは最後のセッション、まとめに入りたいと思います」</p> <p>(全体司会とここからの進行が異なる場合 あるいは ロールプレイ②とここからの進行が異なる場合)「ここからの進行は〇〇に変わらせていた</p>	再登場であれば「再度」を付け加える

	<p>だきます。」</p> <p>(ロールプレイ②と担当者が変わらない場合)「引き続き〇〇が人生会議について説明したいと思います。」</p>	
担当者自己紹介	<p>(担当者が変わらない場合は不要)「ここからの進 行をさせていただきます〇〇です。」</p> <p>「私の職場は□□で、職種は◇◇です。…」</p>	<p>再登場であれば「再度」を付け加える</p> <p>自己紹介の内容は適切なものを再登場であれば不要</p>
まとめ	<p>「それでは、よりよく生きるための人生会議について最後にまとめさせていただきます。」</p> <p>(以下教材スライドに準じて説明)</p> <p>…</p>	<p>スライド 86~91</p>  <p>まとめ (ACPは繰り返し行われる話し合い)</p> <p>意思表示 意思表示 意思表示</p> <p>ACP</p> <p>いざという時の意思を推定</p> <p>今までの人生の経験などから形成された人生観・価値観は線として繋がっている。価値観は、比較的変動が少ないと考えられている。</p> <p>意思表示 (事前指示) は点であるがACPは線</p> <p>財団法人日本生命保険文化センター 専門科 (看護・介護部) 高齢者ケア部 遺言・人生会議スライド</p> <p>よりよく生きるための人生会議に関する地域社会資源による支援事業</p> <p>スライドは説明の仕方に応じて加除あるいは順番の変更可</p>
アンケート記入の依頼とエンディング	<p>「今日の研修会はいかがだったでしょうか？これで終わりたいと思いますが、2つお願いがあります。」</p> <p>「一つはお手元の事後アンケート(あるいはポストテスト)の記入です。よろしくお願いします。」</p> <p>「もう一つは、今日一緒に頑張ったグループの皆さんの、満面の笑みを浮かべて握手して終わってください。どうもありがとうございました。」</p>	<p>スライド 92</p>  <p>さあ、人生会議を始めましょう</p> <p>財団法人日本生命保険文化センター 専門科 (看護・介護部) 高齢者ケア部 遺言・人生会議スライド</p> <p>よりよく生きるための人生会議に関する地域社会資源による支援事業</p>